

予防策②

フィルタリング・ペアレンタルコントロール

お子様の成長とともに、子ども自身にまかせることも大切ですが、まだまだ知識も判断力も未熟な子どもたちには使用に制限をかけることも大切です。お子様の年齢や発達段階に合わせてフィルタリングを含むペアレンタルコントロール機能を活用しましょう。



フィルタリング・ペアレンタルコントロールでできること

- Web サイトの制限
- 利用するアプリの制限
- 利用状況の確認
- 休止時間（利用時間）の設定
- 課金の制限
- GPS による子どもの安全確認 等

どうすればできるの？

大手の携帯電話会社が提供するあんしんフィルターをはじめ、それ以外にも iPhone・iPadなら、ファミリー共有やスクリーンタイム、Androidスマホ・タブレットならファミリーリンクやDigital Wellbeingがあります。そのほか、アプリごとの設定もあるのでアプリをインストールする際には調べてみましょう。また、ゲーム機にもペアレンタルコントロール機能があります。

ポイント!

子どもに合わせて制限をカスタマイズしましょう。また、成長に合わせて見直すことも忘れずに!



香川県教育委員会ホームページ

「かがわの家庭教育」
～家族で考えようネット利用～



子どものネット利用のヒントとなる動画や冊子を掲載中!

困ったときの相談窓口

子どものネットトラブルや家庭教育について相談できる窓口があります。

※相談時間などは変わることがあります。

香川県教育センター

- 子どものネットトラブル相談 TEL 087-813-3850 月～金曜日 9～17時 (祝日・年末年始を除く)
- 24時間いじめ電話相談 TEL 087-813-1620 24時間 (通年)
- 24時間子供SOSダイヤル TEL 0120-0-78310 24時間 (通年)
- 子育て電話相談 TEL 087-813-2040 9時～21時 (通年)
- 子ども電話相談 TEL 087-813-3119 9時～21時 (通年)

香川県子ども女性相談センター

- 子どもと家庭の電話相談 TEL 087-862-4152 月～土曜日 9時～21時 (祝日・年末年始を除く)

香川県警察本部

- 少年サポートセンター TEL 087-837-4970 月～金曜日 9時～17時 (祝日・年末年始を除く)
- 中護少年サポートセンター TEL 0877-33-3015 月～金曜日 9時～17時 (祝日・年末年始を除く)

香川県消費生活センター相談専用電話

- 課金や商品購入等に関するトラブルはこちらへ TEL 087-833-0999 月～金曜日 8時30分～17時 (祝日・年末年始を除く)
- 消費者ホットライン 188 (局番なし)

スマホの使いすぎで寝不足 勉強に身が入らない...



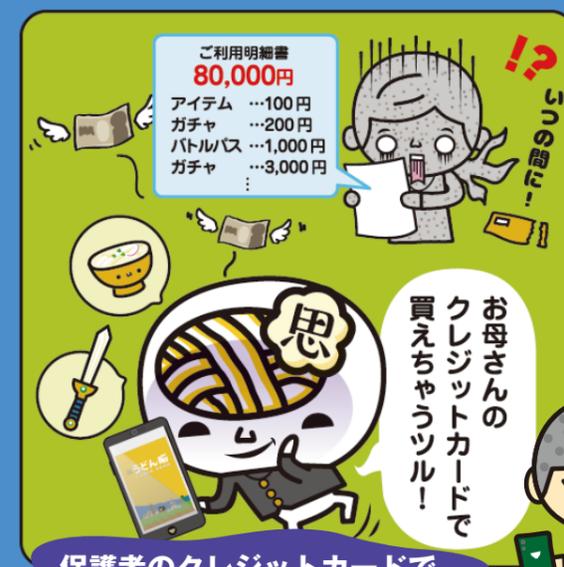
メッセージのやりとりで 友だちとケンカに...



スマートフォン等のトラブルからお子様を守るために

考えよう!

子どものネットの使い方

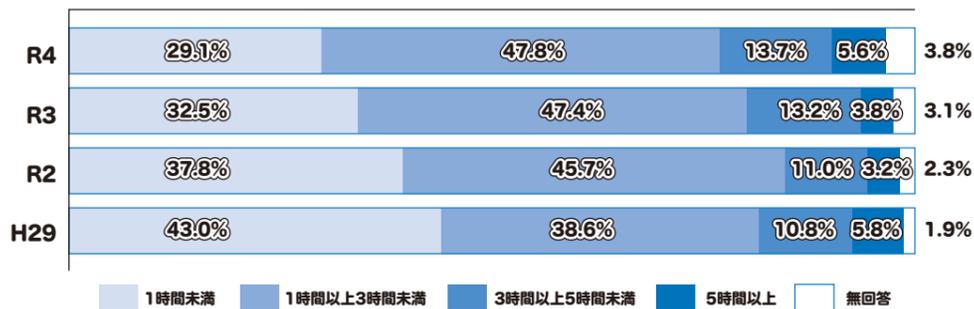


ツルきゃらうどん監修/©OKPDESIGN

子どものネット利用の状況

1日の利用時間 (小学4～6年生)

出典：令和4年度 香川県教育委員会調べ



だら～っ
利用時間は年々増えています。健康面への影響も考えないとはいけません。

これまでに経験したトラブル

小学生 (4～6年生)	中学生
1位 悪口や嫌なことを書き込まれた	1位 オンラインゲームのしすぎで成績が下がった
2位 オンラインゲームのしすぎで成績が下がった	2位 名前や写真・動画を流された
3位 オンラインゲームのしすぎを注意されて家族に暴言や暴力をした	3位 メールなどが原因で友達とけんかになった

トラブルの原因はSNSとオンラインゲームが多くなっています。利用する場合はしっかりと話し合しましょう。

トラブルの事例から考えてみましょう

トラブル CASE

1 オンラインゲームのトラブル

家族共用のタブレットで無料のオンラインゲームを楽しんでいたAさん。友達に負けたくないと思い、少しだけと思って課金を繰り返してしまい、10万円を超える請求が届いてしまいました。



トラブル回避のポイント

オンラインゲームは無料で始められるものが多いですが、ゲームを進めたり、強くしたりするためにはお金を払うものがほとんどです。

子どもが使う機器にはクレジットカードを登録しない、もしくは使用ごとに情報を消すことが大切です。

また、大人のスマホを子どもに貸す際には制限をかけるなど、気をつけましょう。

また、オンラインゲームは、課金の問題だけでなく、長時間利用の原因にもなります。

自分をコントロールする力が未熟な子どもにとって、刺激が多く、他の人とつながるオンラインゲームはやめるのが難しいものです。さらに、悪い大人と知り合ってしまう可能性もあり、個人情報の流出や詐欺、自撮り被害等も起きています。ゲームの対象年齢を参考に、お子様にとってふさわしいかどうか考えましょう。



※投げ銭機能…動画配信者などに配信サービスを通して金銭を送る行為

コラム 「子どもたちの目を守るために」

スマホ等の利用は、子どもたちの目の健康にも影響します。

文部科学省の調査では視力1.0未満の児童は40年前と比べ増加傾向にあります。お子様にスマホ等を使わせる場合には、30センチ以上離して、30分程度に1回は、20秒以上目を休める、部屋を明るくするなどの対策をしましょう。また、最近の研究では、外で活動することも近視予防のためによいと言われています。休みの日にはぜひ外でお子様と遊んでみてください。

- 30cm離して
- 適度に休憩
- 部屋を明るく
- 外での活動を



トラブル CASE

2 SNSのトラブル

Bさんはメッセージアプリで友達を怒らせてしまいました。原因は、Bさんがグループで会話中に「なんで来るの?」と投稿したことでした。



トラブル回避のポイント

「なんで来るの?」という文章は「どうやって来るの」だけでなく、「どうしてくるの」というようにとられる場合があります。音声の会話と違い、文字でのやりとりは、意図したことと違った意味でとられてしまうことがあるので注意が必要です。

また、SNSは仲間はずれやいじめの原因になることもよくあります。

楽しむためのもので悪口や仲間はずれはしないなど親子で約束をしておきましょう。SNSの多くは13歳以上が対象です。小学生の間は保護者と一緒に使ったり、身近な人限定で使ったりしていきましょう。



予防策 ①

親子のコミュニケーションとルール作り

ネットトラブルを予防するためには、普段のお子様とのコミュニケーションが大切です。お子様の様子を常によく見ておくことはもちろん、困ったときに相談できる関係作りをしておきましょう。また、スマホ等を使わせる場合は、事前にルールを決めておきましょう。



ルールづくりのポイント

- 1 子どもと一緒にルールをつくる
- 2 子どもの成長段階にあったルールを
- 3 守れなかったときにどうするかを決める (守れた時にほめることも必ず!)
- 4 子どもの成長等に合わせて定期的に見直す

ルールの継続のために

大人は	子どもは
● 守れたらほめる	● ルールを守る
● 勝手に決めない	● 素直に話す
● 事情を聞かずに叱らない	● 困ったら相談する

